



地域おこし協力隊卒業!! 大西さん



7月31日に任期満了を迎えた農林課所属の大西梓沙^{あずさ}さんの卒業報告会が7月14日(火)職員向けに、7月17日(金)一般向けに役場本庁で行われ、地域おこし協力隊として3年間の活動の集大成を報告しました。

長野県出身の大西さんは、大学時代に南水研で過ごした愛南町の人々の温かさに魅せられ、移住後に地域おこし協力隊となりました。農林課では河内晩柑の県外PRや輸出、青果市場のデジタル化などに尽力。地域の活動にも積極的にに関わり、住民との絆を深めてきました。

「地域でいただいたご恩を次の世代や地域へつなぐ『恩送り』がしたい。夫と営む柑橘農家の経営規模を拡大し、雇用や人の流れを作ることで愛南町へ貢献していきたいです」と、感謝を胸に笑顔で語りました。



3年間ありがとうございました!

大西 梓沙さん

農林課地域おこし協力隊の大西梓沙です。
この3年間、本当にありがとうございました。

愛南町の地域おこし協力隊として過ごした3年間は、私にとってかけがえのない時間となりました。着任当初は慣れない環境に戸惑うこともありましたが、多くの方々に支えていただきながら、いろいろな現場に関わらせていただき、情報発信やデジタル化のサポート、柑橘に関わる販売促進活動、さらに私生活ではライフステージの変化など、さまざまなことを経験する機会をいただきました。



私が活動を通して感じたのは、この町には豊かな自然やおいしい特産品だけでなく、それを支える温かい人のつながりがあるということです。地域の皆さんと出会い、さまざまな話をして、ともに考え、励ましていただきながら過ごした日々は、私にとって何よりの財産です。

地域おこし協力隊としての任期は一区切りとなりますが、私の愛南町での暮らしはこれからも続きます。これからは一住民として、これまでいただいたご縁を大切にしながら、この町とともに歩んでいきたいと思っています。

3年間支えてくださったすべての皆さん、本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。